

全校生徒17名で令和5年度の学校生活がスタート

桜をはじめ、学校周辺の花々が明るく咲き出した中、令和5年度の学校生活がスタートしました。新たに二中の仲間入りをした4名の新入生は、緊張しながらも、これから始まる中学校生活を楽しみにしている様子が伝わってきました。校長の式辞をご紹介します。

校長式辞



暖かな春の日差しに、新野の桜が満開となり、花の木のつぼみは日に日に大きく膨らんでいます。この佳き日に、阿南第二中学校で新たな一歩を踏み出す四名の新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは本日から阿南第二中学校の生徒です。今年の阿南第二中学校は、一年生四人、二年生七人、三年生六人、全校で十七人でのスタートとなりました。同じ学年の間はもちろん、先輩・後輩みんな一緒に、協力し合い、助け合い、切磋琢磨し合って、共に成長していきましょう。令和五年度のスタートにあたって、まず、本校の学校目標についてお話します。

「知を耕す、心を磨く、体を育む」これが本校の学校目標です。

「知を耕す」とは、生涯学習としての学力の向上と創造力を身につけること、具体的には、自分の考えを持ち、友と関わりながら困難な問題に直面しても、自ら解決をしていく力をつけることです。

二つ目の「心を磨く」、これは、想像する力や共感する力、相手の立場になって物事を感じたり、考えたりする人権感覚を磨いていくこと、自分とは違う他者を受け入れ、個性を尊重し合える心を磨いていくことです。

三つ目の「体を育む」とは、具体的には、毎日の生活の中で、積極的に体を動かしたり、好き嫌いをなく食べたり、きちんと身体を休めたりして、心身共に健康な体を自ら育てていくことです。

本校で大切にしているこの学校目標の三つ、全校みんなで意識して、共に成長していきましょう。

さて、新一年生の皆さん、大きな期待や目標を持って中学校へ入学してきたことと思います。進級した二年生・三年生も、この新年度の始まりに、どんな目標を持っていますか。それぞれの目標、なりたい自分に向かって挑戦・努力し、ぜひ目標を達成してほしいと思い、一つの言葉を紹介します。

それは、「不可能とは可能性だ」という言葉です。これは、パラリンピックのクロスカントリースキーに七大会連続で出場した新田佳浩選手が座右の銘にしている言葉です。新田選手は、三歳の時に事故で左腕を切断しました。そのハンディをハンディとせず苦しい練習を重ね、パラリンピックに何度も何度も挑戦し続け、七回のパラリンピックで、合計金メダル三個、銀メダル一個、銅メダル一個を獲得しました。「これは、できない」、と諦めるのではなく、苦しいことや、不可能と思えることも工夫を凝らし、「可能にする」「夢を実現」してきたのです。

思えば、皆さんが直面してきたコロナ禍での生活は、今まで当たり前でできていたことができなくなった日々でした。しかし、制限のある中でも、やり方を工夫し、新しいものを取り入れて、日々の学校行事も継続して行っています。まさに、「不可能と諦めず可能性を求めチャレンジする姿」です。

コロナだけでなく、世界ではウクライナとロシアの戦争という、信じがたい出来事が実際に起きています。未来は「予測困難」であり、未知なるものとの出会いの連続でしょう。また、この阿南第二中学校においては、生徒数の減少に直面し、今までと同じように活動が進められなくなってきている現実があります。そんな時代に、この地域を生きていく皆さんだからこそ、やり方を工夫し、新しいものを取り入れて、「不可能を可能にしていこう」力、阿南町が大事にしている「考動力」＝「自分で考え、自分で判断する力」をしっかりと伸ばしてほしいと思います。

保護者の皆様、本日はお子さまのご入学おめでとうございます。職員一同、心を合わせ、子ども第一の学校を念頭に置き、お子さまの全人的な成長を願って、頑張っていく所存でございます。教育は、学校と家庭との理解と信頼と協力があって、初めてその効果を上げることができます。どうか学校に対してご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



また、ご多忙の中、地域を代表してご臨席賜りました田島修教育委員様、本日はありがとうございました。今後ともご指導・ご支援のほどお願い申し上げます。

結びに、阿南第二中学校の生徒一人一人が、地域に誇りを持ち、これからの時代を担うたくましい人に育つことを祈って、式辞と致します。

令和五年四月六日

阿南町立阿南第二中学校長 竹村 信之

◆校内の相談窓口◆

本校では、これまで、体罰、スクールセクハラ・いじめの防止に努めたり、生徒の悩み相談に取り組んだりしておりますが、困りごと、悩みごとがありましたら、校内相談窓口 佐々木 花音（保健室）までお気軽にご相談ください。

不登校、いじめ等は、生徒指導主事 浦山 和恵にもご相談いただけます。もちろん、このほか、校長、教頭など、校内の職員、誰にでも相談できます。いずれにいたしましても、相談者の思いを大事に慎重に対応してまいります。校外の主な相談窓口としては次のようなものがあります。

- ・子どもの権利支援センター TEL 026-235-7458
- ・総合教育センター 相談専用電話 TEL 0263-53-8811
- ・子どもの人権110番 TEL 0120-007-110



新任職員紹介

この度の人事異動により、今年度から新たに7名がお世話になることになりました。新野の子たちのために力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月の主な予定

- | | |
|---|--|
| 6日(木) 入学式・1学期始業式 | 20日(木) 尿検査・民生児童委員との懇談 |
| 7日(金) 生活・部活動オリエンテーション、
生徒会入会式 | 21日(金) 尿検査・参観日・学級PTA |
| 10日(月) NRT検査、発育測定、部活動発足
【完全下校17:50(～7/25)】 | 24日(月)～1年生体験・仮入部・
全国学力学習状況調査(英語話す聞く・質問紙) |
| 11日(火) PTA評議員会 | 27日(木) 生徒総会 |
| 14日(金) 避難訓練 新野CS運営委員会① | ◆年度当初の確認◆ |
| 18日(火) 全国学力学習状況調査(英語話す
聞く・質問紙以外) | 欠席・遅刻の連絡は、必ず保護者にご連絡ください。
8:00までに学校へお電話ください。 |

マスクの着用が個人の判断になるなど、新型コロナウイルス感染対策も変わってきていますが、手洗い・換気等は引き続き続けていきましょう。

本校HPも是非ご覧ください

<http://anan2jhs.eek.jp/wp/>



文 責
教頭 小池 剛
Tel.24-2023